

末盛千枝子講演会

人生で大切なことは
すべて絵本から
教わった



1941年東京生まれ。父は彫刻家の舟越保武氏。高村光太郎によって「千枝子」と名付けられる。慶應義塾大学卒業後、絵本の出版社である至光社で働く。1986年には絵本『あさ One morning』（G. C. PRESS刊行）でポローニャ国際児童図書展グランプリを受賞、ニューヨーク・タイムズ年間最優秀絵本にも選ばれた。1988年に株式会社すえもりブックスを立ち上げ、独立。まど・みちおの詩を皇后様が選・英訳された『どうぶつたち THE ANIMALS』や、皇后様のご講演をまとめた『橋をかける 子供時代の読書の思い出』など、話題作を次々に出版。2010年から岩手県八幡平市に移住し、その地で東日本大震災に遭う。現在は、被災した子どもたちに絵本を届ける「3.11絵本プロジェクトいわて」の代表を務めている。近著に『「私」を受け容れて生きる 一父と母の娘』。

6月23日(金)

13:00開場 13:30開演

**会場:仙台市シルバーセンター
交流ホール**

青葉区花京院 1-3-2(JR仙台駅から徒歩5分)

定員 300名 入場無料 要申込み

問合せ・申込先

社会福祉法人 仙台いのちの電話 事務局
TEL. 022-718-4401 FAX. 022-718-4431